



安否確認への御協力ありがとうございました！

7月28日（火）に発生した令和8年熊本地震では、「すぐーる」での安否確認に御協力いただきありがとうございました。各御家庭で家の中の物が倒れたり、断水したりするなどの影響があったようですが、幸い児童生徒に大きなケガ等はなく、**全員の無事を確認することができました**。今後も非常事態が発生した際には、同様に安否確認の配信をいたしますので、引き続き、御協力のほどよろしくお願いいたします。



日頃からの備えの大切さ～防災主任コラム～

防災主任の高森です。今回の熊本地震では、突然の大きな揺れに児童生徒もとても驚いたことと思います。その後、児童生徒の様子はいかがでしょうか。また、人吉球磨地域では、水道の断水や濁りが発生した地域があったと聞きました。私の住む地域でも地震の影響で8月に入ってからしばらく断水が続きました。

私はこれまで断水を経験したことがなかったため、今回初めて、「**トイレが流せない**」「**お風呂に入れない**」「**洗濯ができない**」といった日常生活の不便さを、身をもって実感しました。

今回の断水を経験して、「普段から備えておけばよかった」と特に感じたものを2つ紹介します。

①蛇口付きポリタンク

- ・蛇口をひねって手洗いなどに活用できます。
- ・バケツに移してトイレを流す際にも便利です。
- ・給水所などで水を受け取る際にも活用できます。



②飲料水（多めに備蓄）

- ・飲み水だけでなく、調理やうがいなどにも活用できます。
- ・震災直後は売り切れや購入制限などにより、確保が難しくなることがあります。
- ・日頃から多めに備えておくことが大切です。
- ・賞味期限が切れたペットボトルの水も捨てずに保管しておくことで、トイレを流すなどの生活用水として活用できます。



災害は、いつ起こるか分かりません。今回の経験を通して、普段の生活の中で少しずつ備えておくことの大切さを改めて感じました。

まだまだ余震が続いています。厳しい暑さも続いていますので、体調に十分気を付けてお過ごしください。